

大正十二年十二月

きつて、會社の仕事を臨んで、身への改善の辛抱をしております。
同卒辭職」感懐き」本書の心算を組織して會社の利益の増進に
貢献し會社の利益の増進に貢献するに努め、

- 四 雜 用
- 三 人 員 費 用
- 二 資 金 費 用
- 一 諸 費

◎賞 與

皆勤賞與トシテ一ヶ月ニ付一日分
六ヶ月連續皆勤シタル者ニ對シテハ更ニ六日分ヲ加フ

◎社 宅

職工ニ對シ貸與セルモノ三百十三戸
大社宅疊數 六疊、四疊半、三疊ノ三間
小社宅疊數 六疊、三疊ノ二間

社宅ノ貸與ヲ受ケル職工ハ滿三ヶ年以上ノ同工場職工ニシテ
成績良好ナルモノニ貸與シ居レリ

◎白米廉賣

本人並ニ家族數ニ應ジ一人一ヶ月一斗五升ノ割ニテ一升貳拾
壹錢ニテ廉賣セリ(七月拂下ゲタル石數三二〇石七斗)

◎誤 樂

バラダイス式浴場並ニ餘興場アリ其他道場、相撲場、野球場